

☆今月の内容

●トピックス&お知らせ

- ・産業技術センターが平成24年度の研究成果を発表します！
- ・「超早期診断技術開発プロジェクト」公開セミナー2013の参加者を募集します
- ・新たに2機種の分析機器を導入しました
- ・「産業デザイントライアルコア」を開設しました
- ・INTERMOLD 2013 会場で重点研究プロジェクトの研究成果が紹介されました
- ・ロシア・モルドヴィア国立大学学長が来訪しました

●技術紹介

- ・はっ水性に優れた紙製滑り止めシートの開発について
- ・X線CTについて
- ・ニットを基材としたCFRPの開発について

《トピックス&お知らせ》

◆ 産業技術センターが平成24年度の研究成果を発表します！

産業技術センターでは、6月19日(水)に、第38回工業技術研究大会を開催します。

平成24年度に実施した研究から金属、化学、環境、機械等の分野の19課題について、ショートプレゼンテーションとポスター発表にて紹介します。

特別講演では、株式会社デンソーの小坂明雄氏と名古屋大学教授の石川隆司氏をお招きし、近年高い関心が寄せられている、自動車の安全技術および複合材料技術について、それぞれご講演いただきます。

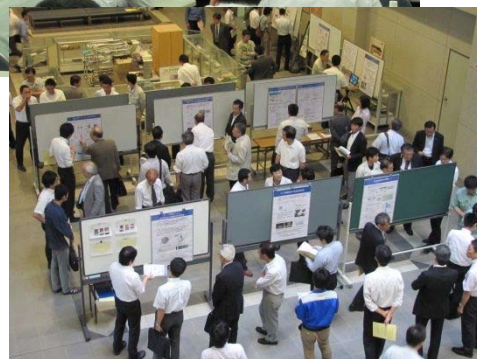
当日は産業技術センターの最新の分析機器等の見学会も併せて実施いたします。

参加費は無料です。当発表会が企業の皆様の製品開発活動の一助となることを期待します。ぜひご参加ください。

【日時】6月19日(水) 午後1時20分～午後5時30分

【場所】愛知県技術開発交流センター(産業技術センター内)

【申込方法】あいち産業科学技術総合センターのウェブページより申込書をダウンロードし、郵送またはFAXで下記申込み先までお送りください。



●申込み先・問合せ先 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室

〒448-0013 刈谷市恩田町 1-157-1 電話: 0566-24-1841 FAX: 0566-22-8033

◆「超早期診断技術開発プロジェクト」公開セミナー2013 の参加者を募集します

愛知県は、大学等の研究シーズを企業の実用化・製品化につなげる産学行政連携の共同研究開発プロジェクト『「知の拠点あいち」重点研究プロジェクト』を実施しています。

このたび、「超早期診断技術開発」に関する研究成果及び今後の実施計画について、関連企業並びに県民の皆様に広く知っていただくため、公開セミナー2013 を開催します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

【日時】5 月 30 日（木）

午後 1 時 30 分～午後 4 時 40 分

【場所】あいち産業科学技術総合センター

【定員】150 名（先着順）

【参加費】無料

【申込方法】

下記ウェブページの参加申込書を FAX 又は E-mail にて下記申込み先までお送りください。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/0000060286.html>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8306

●申込み先 (公財)科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部

FAX：0561-21-1653 E-mail：juten-p3@astf.or.jp

◆ 新たに 2 機種の分析機器を導入しました

～において成分の分析、構造解析などにご活用ください～

本年 5 月、当センターの本部に新たに 2 機種の分析装置を導入し、幅広い分野の微量成分分析、構造解析ができるようになりました。

ガスクロマトグラフ質量分析装置では、食品に含まれる有機化合物やにおいて成分の分析、高分子材料のキャラクタリゼーションや添加剤などの微量分析ができます。

ガスクロマトグラフ質量分析装置（依頼試験手数料：1 測定あたり 26,900 円）



島津製作所(株)製 GCMS-QP2010 Ultra CI/NCI 付モデル

- ・イオン化法 EI、CI、NCI
- ・質量測定範囲 m/z 1.5～1090
- ・ヘッドスペースサンプラーTurboMatrixHS40
- ・マルチショット・パイロライザーEGA/PY-3030D

小角 X 線散乱測定装置では、物質の数十～百ナノメートルレベルの構造を解析することができ、高分子材料やセラミックスなどの構造解析ができます。

皆様からの技術相談・依頼試験をお待ちしております。

小角 X 線散乱測定装置（依頼試験手数料：1 測定あたり 26,900 円）



ブルカー・エイエックスエス(株)製 NANOSTAR

- ・回転対陰極型 X 線光源（出力 2.5kW）
- ・3 ピンホール光学系（小角分解能 125nm）
- ・試料台（透過、斜入射反射）
- ・温度制御装置（室温～300℃）

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 電話：0561-76-8315

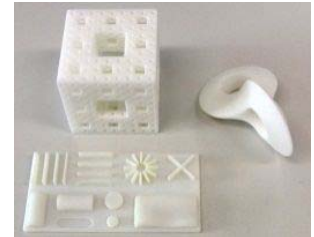
◆「産業デザインライアルコア」を開設しました

市場ニーズの多様化や消費構造の変化が進む中、高付加価値製品の開発手段として、デジタル技術を活用した三次元造形技術が大きな注目を集めています。

あいち産業科学技術総合センターでは、依頼試験による試作品の作製・評価や技術相談、情報提供等、総合的な支援を行う窓口として、「産業デザインライアルコア」を開設しました。従来のデザイン相談に加え、新たに導入した三次元造形装置等の機器を用いて、産業デザインを意識したモノづくり支援を進めていきます。みなさまのご利用をお待ちしています。

また、デジタル技術を活用した産業デザインに関する講演会を、6月20日（木）、あいち産業科学技術総合センターにて開催します。講演会では、積層造形など最新の三次元造形技術や、そのデザインへの応用に関してご講演いただきます。併せて、当センターの設備紹介を行うとともに、試作に関する技術相談にも応じます。

参加無料です。多くの皆様の参加をお待ちしております。



●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 電話：0561-76-8316

◆ INTERMOLD 2013 会場内で重点研究プロジェクトの研究成果が紹介されました

金型加工技術の総合展示会「INTERMOLD 2013」が4月17日（水）～20日（土）に東京ビッグサイトで開催されました。

会場内の公益財団法人科学技術交流財団のブースにおいて、「知の拠点あいち」重点研究プロジェクトとして実施している「低環境負荷型次世代ナノ・マイクロ加工技術の開発」の研究成果が展示紹介されました。

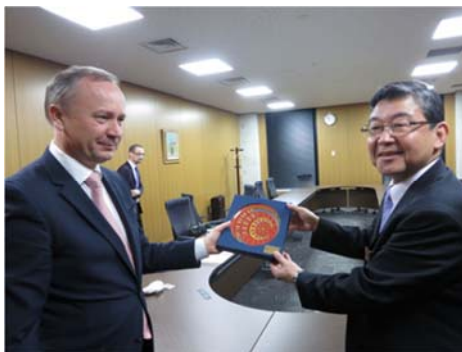
500名以上の方々がブースを訪れ、炭素繊維強化プラスチック（C-FRP）の加工や工具の長寿命化への応用が期待できる微粒子ピーニング装置、C-FRPからの繊維回収技術、機械加工能率の大幅な向上に道を開くびり振動抑制技術、金型や工具の長寿命化のためのアトム窒化法を用いた複合硬化処理技術、サーボプレスを利用した先進的鍛造技術などに高い関心が寄せられました。

●詳しくは <http://www.astf-kha.jp/project/project1/>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8306

◆ ロシア・モルドヴィア国立大学学長が来訪されました

4月24日、ロシア・モルドヴィア共和国から、モルドヴィア国立大学学長 Sergey M.VDOVIN氏が、「知の拠点あいち」に来訪し、あいち産業科学技術総合センター及びあいちシンクロtron光センターの施設・機器を見学しました。



見学後の意見交換では、機器の運用や依頼試験業務の取扱など、具体的な質問をいただきました。

同大学では、産学連携に取り組んでおり、今回の訪問は有意義だったと、御礼を述べられました。

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8306